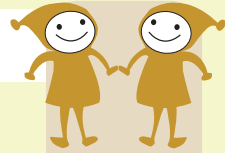


「小郡をもっといいまちにするには？」

# アンケート結果から

啓発冊子のために住民アンケートを様々な講演会、学習会会場で行いました。アンケート結果をもとに、おとなの学び場 THE 座で編集会議が行われました。(アンケート総数635)



地域の人権課題解決へのキーワード

## つながりのために

個々の人権課題はどれも深刻で、早い対応が求められています。どれが先とか一番とか、また、数の多さで決められるものはありません。

いろんな人がいるんならで手を差し伸べられる地域、人の関係を作っていくことが、人権課題を解決に導く一つの方法ではないでしょうか？

人のつながりが活かされている活動や取り組み、つなぎ役をしている人がキーワードではないかと感じています。



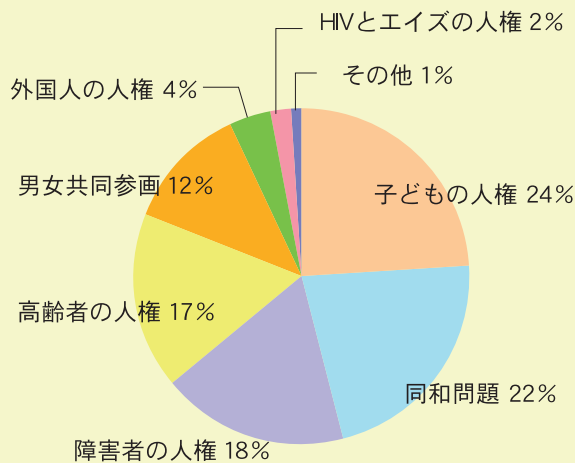
## おとなの学び場 THE 座 編集会議から



▲ おとなの学び場 THE 座 編集会議風景

昨年に引き続き、今年度も住民参加型の編集会議や研修会を行っています。今回はこの集まりを「おとなの学び場 THE 座」という名称にし、多くの方々のご意見を得ることができました。

●今、関心のある人権課題はなんですか？



### THE 座の編集会議から

#### 【子どもの人権】

- 子どもの人権については全体の24%の方が関心を持っています。多いですね。
- 児童虐待については最近よく報道されていますが、心痛みます。
- 安全マップの制作を区長さんたちが中心に行われています。地域の方々の子どもたちへの想いですね。高齢者の方々が中心に作業を進められていますよ。保護者世代だけでなく多くの方が子どもたちを見守っています。
- 子どもたちの登下校を見守る「まなざしネットワーク」もその一つです。

#### 【同和問題】

- 一緒にやるという気持ちを忘れがちになります。
- 夏の『ふれあい祭り』はいろんな地域の方や若男女、赤ちゃんからお年寄りまで集まっています。
- 同和問題については、講演会や研修会が知る機会となっています。学習の場は大事ですね。

#### 【障害者問題】

- 就労の現場を見学したいという声がありました。また、高齢者も含めた介護、支援に参加したいという声も。どう動いたらよいのか等、分かりやすい情報提供の場があるといいですね。

#### 【高齢者の人権】

- 孤独死の報道がありましたね。残念です。
- 高齢者のための『サロン』が各地で立ち上がっています。小郡にもいくつかありますよ。
- 包括センターで認知症についての研修会を各地で行っています。中学校で話すこともあるようです。子どものころから困っている人に手を差し伸べるのが当たり前の社会になるといいですね。地域の安全ってこんなことかもしれません。

#### 【外国人の人権】

- 外国人の人権について関心のある方は、全体の4%。関心は低いのですが、これからもっと外国の方が増えると予想されます。もっと関心をもつて、見守って欲しいですね。研修会などもっと必要と感じています。